

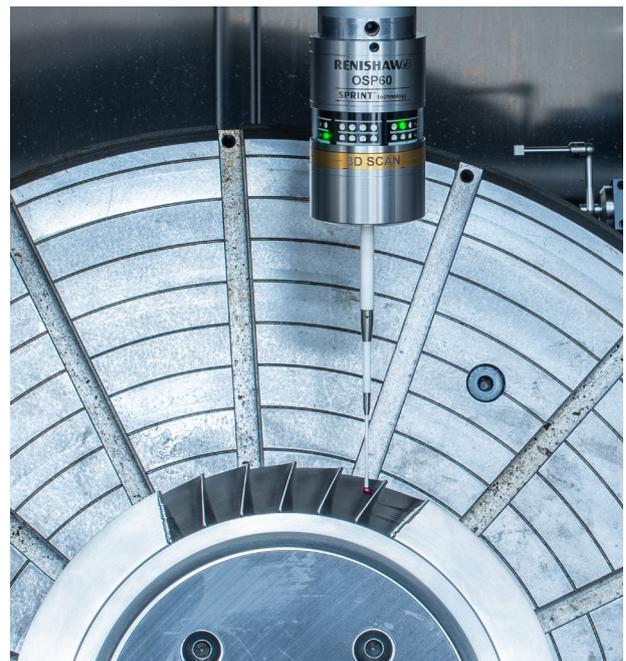


ブレード、タービン、ブリスクの生産強化に貢献する SPRINT™ スキャニング技術

オンマシンスキャニング

流体や液体、気体を押し進める部品であるインペラ、プロペラ、ロータそしてタービン。毎年何千ユニットと製造され、航空機エンジンからポンプハウジングまで、さまざまな用途で用いられている。メーカーは、グリーン認証を改善し、新しい材料を使うことを制限し、コストを削減しようとするということにも目を向けており、新品に加え、修理、再生、再製が増えてきている。

これらの部品の性能は、内部のブレードの形状に依存しており、中でも特に、大きく湾曲したリーディングエッジおよびトレーリングエッジ付近における製造（および修理）の精度が大きな鍵を握っている。



オンマシンスキャニング技術への投資 がもたらすメリット

SPRINT™ は、ブレード、タービン、ブリスクアセンブリをセットアップ、アラインメントおよび検査するための柔軟で強力なソリューションとなる技術である。

データを用いて、部品の表面を正確にモデル化し、適応制御加工および修理作業用に切削パスを個別にカスタマイズすることもできる。*

レニショーは、航空宇宙および発電分野の大手メーカーと連携して、タッチトリガープローブプログラムをオンマシンスキャニングルーチンに置き換えることの利点を証明してきた。

例えば鍛造ブレードベーン関連の工程では、オンマシンスキャニングにより、ブレードエッジごとの検査サイクルタイムを最大 75%短縮した。他にも、ガスタービンブレードのスキャニングによって人件費を 50%削減した実績がある。

スキャニングによって高速で正確な検査を繰り返し行うことができ、1 回の反復で曲率の高い部品からデータを取得することが可能である。労働コストとエネルギーコストを削減し、既存の装置から得られる生産性と収益性の高い機械加工時間を増やすことができる。

* 工具パスの生成には、サードパーティのソフトウェアとサポートが追加が必要となる場合あり。



本書の情報は、SPRINT 技術を実装したレニショー OSP60 プローブの既存環境に基づく。

SPRINT™ 実装のレニショー OSP60 プローブがもたらす成果:

- オンマシンソリューションによる、オフライン計測への依存度低減
- 計測の速さと豊富な計測情報データ
- 精度の高い結果によるスクラップとやり直しの低減
- 機械の生産能力と収益性の向上
- パーツのセットアップと寸法確認だけに留まらない柔軟性

www.renishaw.com/sprint

 #renishaw

 03-5366-5315

 japan@renishaw.com

© 2024 Renishaw plc. 無断転用禁止。RENISHAW® およびプローブシンボルは、Renishaw plc の登録商標です。レニショー製品の名称および呼称ならびに「apply innovation」マークは、Renishaw plc およびその子会社の商標です。その他のブランド名、製品名または会社名は、各々の所有者の商標です。Renishaw plc. イングランドおよびウェールズにおいて登録。会社登録番号: 1106260。登録事務所: New Mills, Wotton-under-Edge, Glos, GL12 8JR, UK
本書作成にあたり細心の注意を払っておりますが、レニショーは、法律により認められる範囲で、いかなる保証、条件提示、表明、損害賠償も行いません。

パーツ No.: H-2000-3671-01-A